



## 第1号議案

# 令和5年度 事業報告

## **1. 社会福祉法人 童心会（本部）**

### **1) 童心会の経営理念**

童心会は今、社会資本の一つとして「地域の子ども家庭支援」の大切な役割を担っている。そこで、私たちは郷土に受け継がれてきた「気候、風土、文化、歴史、宗教」を見つめながら、この21世紀の社会の変化を先見し“生活や福祉”をデザインし、時代の変化に対応しうる理念「尽・還・実・育」を持つ法人として「利用者の最善の利益の実現」に向けて、公的役割を遂行しなければならない。

### **2) 童心会の事業目的(全保育所 共通)**

児童福祉法に基づき何らかの理由で、保育を必要とする乳児・幼児を対象に保育することを目的とした児童福祉施設である。

子どもたちの心は“人間性豊かなより多くの人たち”との毎日の生活の中で「ふれあいと見守り、抱きしめ言葉」を通して「思いやり と 生きる力」が育てられるものであり、保育所は子どもたちが最も良く生き、望ましい未来を作り出す力の基礎を培うために、時代の変化に対応した保育を創造し、実践する必要がある。よって、子どもたち一人ひとりが、人格を持った人間としてお互いが認められ“生まれてから死を迎えられるまでの一生”を人間教育の場として捉え「人間として如何に生きるべきか」を学ぶための原体験を創ることを目的としている。

### **保育園の役割(利用者の最善の利益の実現)**

1. 子どもの愛された育ちの保障（パーソナル・ケア）
2. 保護者や地域の子ども家庭支援（ファミリーケア・ワーク）
3. 保育ソーシャル・ワーク(保健・福祉・医療・教育・子育て支援との協働)
4. メンタルヘルス・ケア(心身の健康ケア)
5. 保育所から始める地域コミュニティ創り（村づくり・街づくり）
6. 子ども家庭の多様性と包括支援(diversity and inclusion support)
7. 保・幼・小の接続(重要課題・架け橋プログラム)
8. 新しい子育て文化の創造(育児体験学習、未来の親づくり)

### **3) 童心会の活動内容**

#### **① 理事長講演及び執筆活動**

3年ぶりの第66回全国保育研究大会(フリー発表)にて講演実施。

2023年11月17日から大分県にて開催され「フリー発表分科会」にて発表され、業務執行理事兼柏中央保育園園長の中山梨花も同席。

他、内部研修も強化され「法人だより」はもちろんのこと、「内部研修」にむけた執筆活動を更に強化した。

## ② 法人体制

### i 理事長職の集中体制

令和5年度の理事長研修も、ZOOMも活用し各保育園、園長会、主任会、その他部会のリーダー会を中心に研修会を実施した。

研修名	年間講義数
各保育園(全職員対象)	10回
園長会	12回
主任会	6回
各部会リーダー会 (献立会、保育所保健部会、リーダー研修など)	35回
合計	63回開催

### ii 法人本部主体の推進事業

- 『施設修繕』として、東京企画との建物保守契約は満了した継続的に保守サポートを維持。結果、柏中央保育園の園児向け家具の仕様変更や水廻りの修繕、柏しんとみ保育園においてはウッドデッキの修繕と園児向け滑り台のデザイン構想を実施した。

- 『新中長期計画』の一環として、

#### ① 保育事業の拡大

園児・保護者・職員から「選ばれる・選んでくれる保育園」に、持続的可能な保育事業の拡大。つまり、インクルーシブな保育を実現するための事業拡大(児童発達支援推進)、そして「童心会の森」を設置のため市場調査を推進した。

児童発達支援事業の準備中((仮)柏みらいこども学園)、選任となる児童発達支援管理者も採用し、現在、年間計画から保育計画、そして保育園との連携体制の構築、現入所希望保護者との面談を進めている。

令和6年度上半期に事業開始の準備を着々と進めている。

#### ② 組織強化の改編

保育の専門性及び組織の業務効率と成果を向上するため保育アドバイザーを設置し、保育の役割や保育園ごとの保育の意味をアドバイスしながら組織を強化推進。詳細は別途報告する。

③ 人材育成

新採用職員の研修強化と福利厚生を強化するため、保育アドバイザーを中心に日々の保育を理解し、保育方針のズレを解消させ人材育成を強化。 詳細は別途報告する。

④ 採用活動

人材確保において大学への訪問や就職活動において令和5年度も制限があり活動数ほぼできなかった。 令和5年度の主な採用活動は、ホームページからの採用広告、柏市合同就職説明会への参加、ZOOM 面談、人材紹介、派遣職員を含め、最終的に職員12名(保育士9名、子育て支援員1名、児童発達支援管理責任者1名、栄養士1名)を採用。

令和6年4月1日は法人全体168名が所属することができた(派遣保育士含む)。 なお、保育士における配置数は、法人全体で公定価格上の必要配置数の約1.5倍を目指す。

## 2. 社会福祉法人 童心会（保育アドバイザー会）

### 1) 活動目標

- ・ 認可保育園5園を運営する法人となり、保育目標、保育理念に沿った安定した童心会保育を展開させ、利用者の最善の利益を保障する事
- ・ 子どもを真ん中にした養育環境・保育環境、社会情勢に適応した組織の確立
- ・ well-be を実現

### 2) 内容

- ・ アドバイザー会議を定期的に月1回開催し、必要に応じて開催する。
- ・ 本部窓口を設置、職員の意見要望へ回答・働きやすい職場環境を整える。
- ・ 職員の育成に努めキャリア形成、保育の質向上に務める。

### 3) 活動実績

月	アドバイザー会議議題	法人窓口へのご意見に対する回答
4月	・ 各研修リーダー、部会 MT 開催日程について	
5月	・ トイレ掃除点検表作成 ・ リーフレット用園自慢まとめ ・ 物品購入についてまとめ ・ 写真販売業者変更について手紙作成	
6月	・ 保育士用セルフチェックシート作成 ・ ヒヤリとしたメニュー追跡調査・乳児組へのりんご提供について ・ 体操着販売についての手紙販売について ・ 新人研修前アンケートの実施 ・ アルバム業者変更のお知らせ方法 ・ 5園ファミリー会設置について各園の新着状況確認 ・ 過去の主な行事のねらいと内容の一致 ・ 確認・小口精算について ・ 流通経済付属高校サッカー部の保育体験について ・ 児童発達支援事業の現状	
7月	・ 流通経済付属高校サッカー部の保育体験について 人数、オリエンテーションについて、体験内	① 夏休みについて 3件

	<p>容、各園との打ち合わせ          未来の親育ての視点で受け入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みについて（特休は1日）8月中に取得              R6年度のお盆時の保育の際はお弁当に。              その際の給食費の減免はない。</li> </ul> <p>入園のしおりに記載しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パートと正職の職務の線引き、各園長に職務内容確認</li> <li>・お盆中の強制有休はしない</li> <li>・個別就職説明会（学生対象）</li> </ul>	
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流経高校学生オリエンテーション・受入れ実施</li> <li>・有休・看護休暇の救済申し立て案              フォーマット作り申し立て出来るようにする</li> <li>・ボーナスについて              正職・・・4,15              フルタイム契約（8H）・・・2ヶ月（7,5H）・・・無              （案）4タイプのシフト勤務可能者または早遅専属              8H勤務者・・・月給制              園長会で確認</li> </ul>	<p>④我が子を自園に預ける場合のルールについて</p> <p>⑤ガソリン代高騰による通勤手当の改善要望について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚れ物の取り扱い、処理について</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柏市合同保育園説明会について</li> <li>・専門リーダー会議担当者決め              活動計画は活かされているか              実際の活動頻度、内容の確認は行うか？</li> <li>・「ぼく」「わたし」「～です」「～ます」の話し方を保育にどう取り入れるか</li> <li>・幼児組の朝の会、帰りの会、ワクワクアートなど子どもが発信する時は「です。ます。」を使う。              さくら組になったら「ぼく」「わたし」を使う。</li> <li>・コロナ感染症が5類担ったことでナレヅでの感染症共有は必要か？</li> <li>・ECヘルプについて              拘束8H 実働7H で通常賃金支払＋1日1000円              できれば固定の人、電車通勤可能な人</li> </ul>	<p>⑥自園に預ける子どもの土曜保育の利用について</p> <p>⑦アドバイザーの役割について</p> <p>⑧登園人数が少ない時の強制有休取得について</p> <p>⑩休憩が取れない</p> <p>⑪リクエスト献立について</p>

10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人5園新人研修実施</li> <li>「子どもとの関わり方」「自分のキャリアプランを考える」「童心会で働くこと」</li> <li>・KS 園長より気になる職員について事実確認後の報告</li> <li>・EC へのヘルプ体制について</li> <li>・伝えあいメッセージを出しやすくする</li> <li>・秘密基地阿部さんとの共同について <ul style="list-style-type: none"> <li>・園のアピール動画作成</li> <li>・新人用1日の流れ</li> <li>・日常の保育ビデオ</li> </ul> </li> <li>・ファミリー会設置について、アドバイザーより保護者へ配布文書を作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・会費を全園統一する</li> </ul> </li> <li>・「ヒヤリハット」と「事故報告」の区別について</li> <li>調理さん用セルフチェックシート作成</li> <li>・進級の目安見直し</li> <li>・「叱らない子育て」について話し合いについて</li> <li>・調理さん用セルフチェックシート作成</li> </ul>	<p>⑫シフト変更が頻繁にあって大変</p> <p>⑬⑧の続き</p>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ECEC 保育園新園長選任について</li> <li>・職員健康診断について保健部より手紙</li> <li>・ECEC 保育園主任について</li> <li>・クリスマス生活発表会について</li> <li>パーティー、目的、</li> <li>・各園の退職希望者</li> <li>・EC 新園長打診 KC 瀧本先生</li> <li>年間行事の決定について</li> <li>行事のねらいについて</li> <li>進級の目安</li> <li>・マラソン交流会について</li> <li>1/31 担当カ公先生</li> <li>・スクール活動 R6 からシエロさんも選択可能</li> </ul>	<p>⑭感染症に罹患した場合、有休を使うことについて</p> <p>救済措置制度の停止について</p>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EC 主任について</li> <li>・カ公先生の R6 からの活動について</li> <li>・職員リクエストメニューについて</li> <li>・法人の病院受診の考え方</li> </ul>	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進級の目安にお手伝いの項目を追加</li> <li>・外部研修開催予定 谷口氏</li> <li>・おやつときのエプロン着用について</li> <li>・各園のヒヤリハット、事故報告の活かし方</li> <li>・R6 年度採用者入職説明会</li> </ul>	
1 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒・入園式のアドバイザーの参加について</li> <li>・文集づくりのレクチャーを実施 KC 新井さん</li> <li>・食事介助用エプロンを法人より提供</li> <li>・1枚 1200 円位のものでビニール製</li> <li>・ファミリー会費 集金方法 誕生会 2 人目の参加費 バス代徴収について</li> <li>・R6 年度谷口氏による外部研修について</li> <li>・新自己評価表</li> <li>・谷、新人職員、クラスリーダーへの研修開催について</li> <li>・高間先生、研修受講一覧表作成について</li> </ul>	
2 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デイリーワークの見直し</li> <li>・保育を 7,5h 事務 30m の働き検討</li> <li>・職員間で昼休憩の取り方を検討</li> <li>・遅番の超勤、保護者打刻 + 5 分（案）</li> <li>・早番、受け入れ体制必要なので勤務を 6:50 に出来ないか</li> <li>・R6 年度法人内研修予定表について</li> <li>・R5 年度自己評価表最終確認</li> <li>・セルフチェックシート</li> <li>・理事会事業計画について</li> <li>・EC 園長退任プレゼントについて</li> <li>・天公園長のアンケートについて</li> </ul>	<p>⑮ナレッジシステムへの接続不具合について</p> <p>⑯お盆中の有休取得について 会議・研修への精神的負担</p> <p>⑰遅番への超勤</p> <p>⑱EC 新体制についての不安</p>
3 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R6 年度専門リーダーの職務内容</li> <li>・日めくり語録活用方法について</li> <li>・卒園式のさくらバトンについて</li> <li>・降園時の打刻を園を出るときにしたらどうか</li> <li>・ナレッジレポートの選択メンバーを検討</li> <li>・4/20 外部研修について</li> <li>・昼休憩のとりかたについて</li> </ul>	



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正職・契約職員・パート・派遣職員の書類や 行事分担の区分について</li> <li>・ R6年度からの本部への窓口新 QR コード</li> <li>・ 4月からの EC へのヘルプ</li> <li>・ OJT について</li> </ul>	
--	---	--

### 3) 活動を振り返って

- ・ 法人本部への窓口を開設したことにより、個人的な意見が出しやすくなり一職員の思いを知り対策することが出来、組織のルールが明確且つ可視化された。また、法人保育を基礎として人間性を豊かにし、チームとして組織を作っていく意識を持つことを知らせることが出来た。
- ・ アドバイザー会議で議題を上げ話し合うことで、園長会の時間がさらに有効になり各園の状況についてより深く考える事が出来円滑な園長会となっている。
- ・ 外部講師による研修も「社会人」として考える意識が出来、受講者のこれからの意識改革に期待できる。

### 3. わくわくアートタイム(全園展開事業)

#### ■ 活動目標

保育園での最終学年となるさくらぐみの活動の中で、絵画やかきかたを通して、表現力・想像力・思考力を伸ばしていけるようにするとともに、就学に向けて学習の基礎づくりができるようにする。

○絵画 … 様々な用紙や画材を使用したり五感を使う活動を通して、表現の楽しさを経験し、新たな気づきや発想を広げていけるようにする。

○かきかた… 鉛筆で書くことに慣れ文字を書くことを楽しみ、書く意欲を高めていけるようにする。

#### ■ 内容

月に2回、下記の内容をおこないました。

	絵 画	か き か た
4月	お友達の顔(コンテ使用観察画)	名前、いろいろな線、迷路
5月	大根の観察画(長い画用紙)	ひらがな①、○△うつし書き
6月	魚はどんな色?(絵具とバブルアート)	ひらがな②、グリッド点つなぎ
7月	パイナップルの観察画(コンテと絵具)	ひらがな③、数字点つなぎ
8月	海の中(透明シート・ポスカ使用)	ひらがな④、数字点つなぎ、グリッド
9月	砂絵	ひらがな⑤、数字点つなぎ、グリッド
10月	カラーモンスター(絵具とクレヨン)	ひらがな⑥、まちがいさがし
11月	等身大の自画像	ひらがな⑦、ひらがな点つなぎ
12月	物語の絵「かさじぞう」(墨と筆)	ひらがな⑧、なくなったものさがし
1月		書き初め、ひらがな⑨、ひらがなしりとり
2月	スペシャルアート (各園担当の先生が主になる活動)	ひらがな②、グリッド点つなぎ
3月	おおきくなったら(砂絵と絵具)	

#### ■ 活動を振り返って

- ・ 今までわくわくアートでは使っていなかった絵の具だが、今年度個々に8色の絵の具セットを使えるよう法人で準備し、新たな活動を取り入れてみた。

個々に好きな色をつくって表現できる楽しさを経験することで、より豊かな表現ができるようになり、また絵の具の筆の使い方も上達した。

- ・ 昨年に続き「等身大の自画像」をおこなった。大きな紙に「自分の姿」を写し取り絵の具で仕上げるというダイナミックな活動、個性豊かな作品となり、園内のほかのクラスも見える場所に掲示していただいたことで、さくら組への称賛の言葉が増えて自信につながった。また、柏中央保育園では1階の大きな窓に外から見えるように掲示していただくなど、地

域の方に活 動を紹介する機会をいただき、多くの方に見ていただけたことは今までになく貴重な活動になった。

- ・ 3 月には砂絵と絵具をもう一度やりたいというリクエストをふまえ、1 年間のまとめと就学への期待を込めて、「おおきになったら」というテーマで作品をつくった。卒園式での「おおきになったら〇〇になりたいです」の発表と連動した作品になり、まとめの活動としてよい記念になったと感じる。今後も興味・関心・意欲を高めながら、様々な表現力を高めていけるようにしたい。



初めての個別絵の具の経験『さかなはどんな色？』



『カラーモンスター』



『パイナップルの観察画』



『海の中』



『砂絵』



『等身大の自画像』



『おおきになったら』

※ 資料添付

「わくわくアート通信」を保護者向けに年4回発行しています。  
令和6. 3月発行の通信を添付いたします。



## さくらわくわくアート通信 3月号

さくらさんの1年間の成長には目を見張るものがありました。絵の表現、かきかたプリントの文字、数字等の書く力はもとより、活動時の態度、言葉遣い、やる気等々「さすがさくらさん!」と感心しています。子ども達の様々な可能性に、たくさんの感動をもらいました。個々の個性を活かし、それぞれが活躍できる未来になるよう願っています。ご協力ありがとうございました。

## 絵画

## 《活動の様子》

## ◆物語の絵「かさじぞう」

素話を聞いて想像した場面を、墨と筆を使って描きました。昔話の中にある「やさしさ」や「ありがとう」が伝わる作品が素敵です。



## ◆スペシャルアート

藤原ひろみ先生による「夢を乗せた気球」



マスキングテープとクレヨンを使って、色とりどりの気球ができました。発想豊かな子ども達それぞれの夢を乗せて、高く飛んでいきそうですね。

## かきかた



## 《活動の様子》

## ◆「かきぞめ」

書き直しができない緊張感をもって、真剣な表情で書いていました。



書く文字は各クラスで話し合い、今年は5園とも干支の「たつ」を選んでくれました。筆使いの注意点をよく聞いて、「つ」を伸びやかに書いています。

## ◆かきかたプリント



## 「濁点のつく文字」ほか

ひらがな50音を、ひと通り終えました。おまけのプリントでは「130までのてんつなぎ」に挑戦する子がたくさんいて、やる気と根気に感心しました。

## 【三つ子の魂 百までも】

日本の昔からの諺が脳科学のエビデンスによって実証されました。喜びや哀しみ、怒りや楽しむことなどの感情や情動は3歳までに神経回路が作られ、その後8歳から10歳くらいまでの環境によってその人らしさが創られていくのだそうです。

さくらさんの“わくわくアート”の活動は「自分を創る」道のりでした!

理事長 中山 勲

## ちょっとひとこと

2月初旬に「もう1回やりたい活動は?」と聞くと「砂絵と絵具!」という返事。両方の希望を叶えられるよう考えて最後に「おおきくなったら…」を描きました。それぞれの夢をスラスラと描く、頼もしいさくらさんでした。

「砂絵をやらせてくれてありがとう」という子ども達は素敵なおまけ名人! あなたたちはきっとできるがんばれ! いちねんせい

#### 4. わくわくタイム(全園展開事業)

令和5年度から Instagram で保護者へ活動の様子を伝えています。

※公開は承認者（保護者）のみとなっております。



### わくわくタイムの概要

5歳児（さくら組）を対象に、

園バスを利用して徒歩圏内では行けない公園や公共施設の社会資源を活用し園外活動を行う。

### ねらい・目的

#### ●五感を刺激する活動

- ・四季を通じて自然豊かな季節を感じられる公園で、草木や花、木の実などの自然と戯れ（視覚・嗅覚・触覚）、体と心を満足させることで情緒の安定に繋がる活動とする。
- ・主体的な遊びを通して集中力を養うことができる。手足の指先まで集中することで体を理解し、全身を使った動きを楽しむことができる。遊びを通して人との関わり、自分で課題を作り主体性を伸ばす。

園児の頑張りを見守り、応援する（受容する）ことで、踏ん張りや諦めない心、立ち向かう心である“がんばること・つづけること・がまんすること”の楽しさや強さを園児自身で見つけることができる。（主体性＝自分の意思・やりたいと思う気持ちから行動すること）

- ・公園や施設を利用させて頂くことの感謝の気持ちを込めてご挨拶をすることができる。

## 活動について

- ・各園/月2回とする。バスで片道30分圏内までを活動場所とし、約1時間前後を活動時間とする。
- ・五感を刺激し脳を活性化●人環境、●室内環境●外/四季環境、●社会資源環境 を利用する。
- ・行事と重複した場合は行事を優先する。

### ●新型コロナウイルス、また感染症の対応について

- ・園内で感染者が増加時は活動を延期または中止とした。

### ●バスでの移動について

- ・バスでのお約束（立ち上がらない/大きな声を出さない/窓を開けない）
- ・窓は前後左右の四カ所を開けて換気をする。
- ・コロナ対策は、昨年度末にバス内の抗菌処理を行った。車内はアルコール拭きから水拭きに変更。

## 活動内容

ドッジボール / チューリップ・ビオラ観賞 / 芝滑り / 斜面あそび / アスレチック / サッカー / ポートボール / マラソン / 複合遊具遊び / 自然あそび / 足湯 / 施設見学

## 活動場所

園内(みんなの広場) / あけぼの山農業公園 / 南部公園 / 手賀沼公園 / 柏西口第一公園  
リフレッシュプラザ柏 / 柏リフレッシュ公園 / 柏ふるさと公園 / 野々下水辺公園  
増尾城址公園 / 中原ふれあい防災公園 / / やまびこ公園 / 柏の葉公園  
洞峰公園 牛久運動公園/ 乙戸沼公園 / 霞ヶ浦総合公園 / イオンモールつくば / 竜ヶ岡公園  
満点の湯 / 柏中央体育館\_幼児体育室 / JAXA 筑波宇宙センター / 南部クリーンセンター



## 令和5年度\_わくわくタイム年間実施表

園名	柏さかさい保育園		柏中央保育園		牛久みらい保育園		柏しんとみ保育園		柏ECEC保育園		月合計
月	日	場所	日	場所	日	場所	日	場所	日	場所	
R5.4月	10日	柏ふるさと公園	17日	あけぼの山農業公園	12日	洞峰公園	14日	あけぼの山農業公園	7日	あけぼの山農業公園	8
	24日	増尾城址公園			26日	牛久運動公園			21日	増尾城址公園	
5月	8日	みんなの広場	15日	みんなの広場	17日	乙戸沼公園	12日	増尾城址公園			7
	22日	南部公園	29日	みんなの広場			30日	みんなの広場			
6月	12日	みんなの広場	5日	南部公園	14日	霞ヶ浦総合公園			2日	みんなのお部屋	6
	26日	手賀沼公園	19日	手賀沼公園	28日	竜ヶ丘公園 ※中止					
7月	10日	みんなの広場	3日	野々下水辺公園	12日	JAXA筑波宇宙センター	21日	みんなの広場	7日	野々下水辺公園	9
	24日	みんなの広場			26日	みんなの広場	28日	みんなの広場	21日	午前さくら組お部屋	
8月	28日	みんなの広場	7日	みんなの広場	9日	みんなの広場 23日→9日	25日	みんなの広場	4日	さくら組お部屋	7
			21日	みんなの広場					18日	さくら組お部屋	
9月	11日	柏ふるさと公園	4日	みんなの広場	13日	中止（園長会の為）	8日	みんなの広場	1日	南部公園	5
	25日	中止（運動会前）			27日	洞峰公園	22日	中止（ECヘルプ）	15日	中止（運動会前）	
10月	23日	手賀沼ファーム	2日	中止（運動会前）	11日	中止（運動会前）	13日	あけぼの山農業公園	6日	中止（運動会前）	6
			16日	あけぼの山農業公園	31日	霞ヶ浦総合公園	27日	やまびこ公園	30日	柏西口第一公園	
11月	13日	柏西口第一公園	6日	手賀沼公園	8日	竜ヶ丘公園	10日	満点の湯（雨天）	17日	満点の湯（雨天）	9
	27日	手賀沼公園	20日	柏の葉公園	29日	乙戸沼公園 22日⇒	24日	柏の葉公園			
12月	11日	中止（ク会前の為）	4日	満点の湯（足湯）	13日	中止（ク会前の為）	8日	手賀沼公園	1日	手賀沼公園	5
	25日	やまびこ公園	18日	中止（インフルの為）			22日	やまびこ公園			
R6.1月	22日	リフレッシュプラザ柏	15日	リフレッシュプラザ柏	17日	洞峰公園10日⇒17日	12日	柏リフレッシュ公園	19日	リフレッシュプラザ柏	7
					24日	洞峰公園(2園長会の為)	26日	みんなの広場(強風)	30日	リフレッシュプラザ柏	
2月	26日	(中止)南部クリーンセンター	5日	みんなの広場	14日	霞ヶ浦総合公園	9日	柏リフレッシュ公園	6日	さくら組お部屋	6
			19日	南部クリーンセンター	28日	イオンモールつくば					
3月	11日	南部クリーンセンター	4日	柏の葉公園	26日	竜ヶ丘公園	8日	南部クリーンセンター	1日	柏中央体育館 幼児体育室	8
	25日	中原ふれあい防災公園	18日	中原ふれあい防災公園			22日	中原ふれあい防災公園	15日	(中止)南部クリーンセンター	
年間回数	17		18		15		18		15		83

年間活動合計 83回

## 活動を振り返って

令和5年度は前年度に比べて活動（計78回）から、計83回となりました。子どもたちが体験から学ぶ利益を考え、「記憶に残る活動」となるように努めました。また、満天の湯様のご協力により足湯の体験、そして南部クリーンセンターにて工場見学をすることができ、ごみに対して意識づけや理解する機会になり、活動の幅が広がりました。

## 期待

園バスが到着する前に、担任の先生がわくわくタイムの活動について期待を持たせて下さっていました。バスが到着すると子ども達はわくわくした様子で元気に挨拶をしてくれました。

## 挨拶

バスに乗るときに一人ひとりが「公園までよろしくお願いします！」などのご挨拶や、運転者の私に「よろしくお願いします」、降りるときにも目を見て「運転してくれてありがとう」などお礼の言葉を伝えてくれました。公園へ「よろしくお願いします。」帰るときの「ありがとうございました」

た。」のご挨拶がありました。気持ちを伝えることが習慣となり、相手の気持ちを思いやり、感謝とやさしい心が育っていることが分かります。

## お約束

バスの中では、バスでのお約束（立ち上がらない・大きな声を出さない・窓を開けない）を守りながら公共性を継続的に学び、移動時間を楽しく過ごしました。

## 時間の意識

わくわくタイムの活動時間は1時間前後です。お話を聞く姿勢がとれないと遊ぶ時間がなくなるため、今何をする時間かな？という意識をもって楽しい時間を大切にできるようになっていきました。

遊ぶ時間は自分たちで作るという理解が大きくなり、お話を聞く姿勢をすぐにとることで短くして、遊ぶ時間をたくさん作ることが回を重ねることでできるようになりました。

## 非認知能力

子ども達の遊びを見て、“成功体験”も大切ですが、その過程にある失敗を恐れず楽しめる“失敗体験”が成功のプロセスで最も大切であると学びました。また、そのことが理念・方針にあるがんばること・つづけること・がまんすることの意味を通して、非認知能力（継続していく力）が育ち、生きる力になっていくことを意識して活動しました。少し難しいあそびでも、繰り返す事で“ひとりでできた” 仲間の見守りや応援があって“みんなとできた” 困っている人に寄りそって思いやりをもって“ひとのためにできた”の体験が環境とたくさん遊びを通して経験することができました。

## 環境活用

各園によって、環境の違いはありますが、全園に共通していることは園児達が遊びの中で喜びや楽しさを共有する姿が毎回見られるということ。環境（室内環境/人環境/外環境・四季環境/社会資源の活用）を活用し、人との関わりから“楽しい”を共有することで仲間意識や思いやり（感情や心）が育ちました。

## 主体性を伸ばす

声かけは肯定的にすることで自分達が選択し、園児達が遊びを作れるような環境作りをしていくようにしました。ルールを多く設けず、自分たちで遊びを作ることができる（主体性を伸ばす）。肯定的な声かけを心がけは“これでいい”と積極的に取り組むことに繋がりました。私たちはその手助けや気付きから、それを繋ぐ役目だと思っています。たくさんの素晴らしい経験を通して、自分の価値を自分で肯定的に高める。自尊心を高めていくことにも繋がる活動になっていると感じました。



## **5. 柏さかさい保育園**

### **1) 事業内容(KS)**

① 保育所の運営、 ②地域子育て支援拠点事業、 ③一時預かり事業他、  
保育事業として延長保育促進事業を実施する。

- ・ 開園して 15 年となるなかで、「思いやりと生きる力」を基本に興味・関心・好奇心・意欲・意志を育ててきました。  
新型コロナウイルス感染症まん延により休園や特別保育の実施など経験したことのない保育の提供もあったが、法人・園が一体となり「この環境でもできるやり方」を模索し、保護者や子ども達との繋がりを途絶えさせることなく新しい取り組みを行ってきました。  
5 類移行とともに内容も以前と同じような形態になり、保育活動や行事など活動の幅も広がり活気のある活動を行っています。  
保護者の理解や協力を得て、法人が大切にしている行事や保育活動を行うことができました。
- ・ 幼児組は日々の活動に課題を見つけチャレンジする意欲が育つと共に、多くの園行事の体験から「自分でできる、みんなとできる、人のために出来る、助け合ってできる」を経験し、一つひとつ子どもたちが話し合い、認め合い助け合いながら自分たちで作り上げ多くの「がんばること、つづけること、がまんすること」と「やれば出来る！」を実体験した。乳児組は各クラスでじっくり活動することで、30 分間の朝会にリーダーとなり楽しんで参加し、自尊感情、非認知能力を育てて来ました。法人職員による音楽リズム、絵画、文字、課外活動の経験により、体験を共有することで心を育て、知識を獲得することで自信をもち就学に繋げることが出来ました。
- ・ 4, 5 歳児のお泊り保育は安全対策をしっかりと行い、3歳児は夕涼み会として園内で20時まで友達と過ごし、5歳児はお泊り保育の目標のもと「今できる事」をみんなで考え外部にて、4 歳児は園内泊のお泊り保育を実施しました。運動会は全クラスの開催とし、クリスマス生活発表会は乳幼児を別開催にするなど新しい試みの中の良さを活かして開催しました。。
- ・ 特別な支援が必要とされるお子さんや集団での生活が苦手なお子さんに対して、地域保健福祉課、ウェルネス発達支援センター、北総病院のかざぐるまなどの行政と連携を取り適切な支援を行い小学校との接続もスムーズに行う事が出来ました。
- ・ 夏まつりは保護者会本部役員さんにお手伝いを頂き、多くの子どもたちとの

触れ合いに大人も子どもも季節を感じる行事が出来ました。おやじの会の保護者からはプールの設置、駐車場の砂利整備など協力をいただきました。

- 
- 自園の異年齢児交流保育も行い、姉妹園とはマラソン交流会を開催しました。2・3・4・5歳児の公園里親ボランティアで公園のトイレ掃除や地域の清掃活動、園内のお手伝い活動も今年度は中止となり人のためになる喜びを感じる経験が少なかったため、5歳児は朝やお昼の放送を行ったり、朝の人数確認の為各クラスを周り、役割を務めることに対して「ありがとう」を言ってもらえる経験や成功体験・失敗体験を経験することが出来ました。
- 子育て支援まことちゃんは安全な場所を求め地域の親子連れが積極的に利用していた。人との交流を避けられていた時期があったからこそ必要な場となり利用者の育児に対する悩みを聞いたり、こちらからメールで近況を伺ったりして、「一人ではない」ことを感じてもらえるように繋がりを意識し活動しました。
- 園活動においては保護者会本部役員、おやじの会の保護者からの協力をいただきました。
- 保育士養成校 9校 16名、慈恵柏看護専門学校11名の受け入れをし、地域の子育て支援について伝えることが出来、地域貢献できました。
- 近隣の中学校の職場体験では2名、柏陵高校 2、3年生のインターシップは8名を受け入れ、近隣の小学校とは交流会の参加や、手作りおもちゃをもらいビデオで遊んでいる映像をお返ししたいする方法を用いて大変有意義な交流が出来ました。

## 2) 児童の在籍状況(KS)

区 分	月 初 日 在 籍 児 童 数				
	乳 児	1 歳～2 歳児	3 歳児	4 歳以上児	計
4 月	13	48	24	48	133
5 月	15	48	24	48	135
6 月	17	48	24	48	137
7 月	19	48	24	48	139
8 月	22	48	24	48	142
9 月	24	48	24	48	144
10 月	24	48	24	48	144
11 月	24	48	24	48	144
12 月	24	48	24	48	145
1 月	24	48	24	48	144
2 月	24	48	24	48	143
3 月	24	48	23	48	143
計	254	576	287	576	1,693

## 1) 保育園の保守管理(KS)

当園は、定期的な清掃及び修繕点検を実施し、園舎外壁の洗浄・塗装や、門扉の改装を行いました。

また、保育室の遊具・器具(椅子やテーブル等)等の破損は事故防止のため迅速且つ周期的に点検し必要であれば修繕する体制である。

保育室は、病気・感染症等が誘発させないよう室内の消毒はもちろんのこと空気清浄機、サーキュレーター、アルコールを設置すると共に清潔を維持している。

## 4) 消防・地震計画(KS)

園内における防火管理の徹底と災害による人的、物理被害を最小限に防ぐため毎月 1 回の避難訓練を実施している。

訓練事項	訓練時期	備 考
非常災害訓練	月 1 回	時間外(朝と夕方)訓練 各 1 回実施 午睡時の訓練 竜巻発生時の訓練 抜き打ち訓練

		防犯訓練
引渡し訓練(地震)	年 1 回	
消火訓練	年 1 回	※職員参加
防火装置の検査	年 2 回	消防署へ連絡
その他	年 1 回	119 番通報訓練 職員 AED, 心肺蘇生講習 職員 エピペン指導 職員 嘔吐処理 職員

## 5) 保健衛生(KS)

病気、怪我、感染症等にかからないように予防処置と室内清掃に関して職員一同意識向上させている。

新型コロナウイルス感染症に対して園児、職員の健康観察や行政からの情報提供に努め、必要に応じて感染の流行防止対策を徹底した。

園児： 嘱託内科医による内科健診(年 2 回)。嘱託歯科医による歯科検診(年1回)身体測定(月1回)尿検査(年1回)の実施。視力検査の実施。歯磨きや手洗いなどの衛生指導。

急な発熱等の体調不良児の対応。ケガした場合の病院受診。

職員： 健康診断(年1回)。腸内細菌検査(毎月)。感染症対策、消毒の仕方、換気の仕方について職員研修を実施。また、コロナワクチンの積極的な接種を実施(聖徳大学からワクチン接種の協力により全職員接種)。

保護者: ほけんだよりの発行(月1回)。各予防接種の確認

## 6) 各種行事の実施状況

実施月	行事名
4 月	・進級式・入園式・春まつり
5 月	・バス遠足・こどもの日のつどい・4, 5歳児 尿検査・歯科検診・公園里親ボランティア
6 月	・個人面談・内科検診 ・さくら組 お泊り保育・公園里親ボランティア
7 月	・視力検査(5 歳児)・七夕の集い・ひまわり組 夕涼み会 ・プール開き
8 月	・夏まつり
9 月	・視力検査(4 歳児)・引渡し訓練

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プール納め・公園里親ボランティア</li> <li>・たんぽぽ組 夕涼み会</li> <li>・ふれあいパーティー(園児から祖父母への手紙に変更)</li> </ul>
10 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児組運動会・交通安全教室・秋の鑑賞会</li> <li>・ハロウィン・逆井小学校街発見</li> </ul>
11 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳児組運動会・5歳児 10km ウォーク</li> <li>・バス遠足幼児組芋掘り</li> <li>・バス遠足1歳児組、2歳児組・南部中学校 職場体験</li> <li>・カスミ食育体験 ・5歳児 逆井小学校1年生との交流</li> <li>・柏陵高等学校 インターシップ</li> <li>・5歳児 土南部小学校交流(ビデオにて)</li> </ul>
12 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマス生活発表会2日間に分かれひとクラスずつ</li> <li>・内科健診</li> </ul>
1 月	・マラソン記録会(1回目)
2 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マラソン記録会(2回目)</li> <li>・冬まつり</li> <li>・柏中央保育園、牛久みらい保育園、柏しんとみ保育園、柏ECE C保育園交流会(4歳～5歳児 マラソン交流会)</li> <li>・節分豆まき集会</li> <li>・視力検査 3歳児</li> <li>・公園里親ボランティア 5歳児</li> </ul>
3 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5歳児 妙蓮寺探検・お弁当屋さん・ひなまつり集会</li> <li>・おにいさんおねえさんありがとうの会</li> <li>・卒園遠足 ・卒園式</li> </ul>

## 7) 職員の充足状況(KS)

### ① 定員120名 弾力運営 144名

区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
定員	20名	20名	20名	20名	20名	20名

### ② 職員の配置基準とその配置

#### ☆ 職員配置基準

区分	0歳児	1・2歳児	3歳児	4・5歳児
配置 対比	3:1	6:1	20:1	30:1

※ 園児 : 職員

☆ 国の示す職員配置基準

区分	園長	保育士	調理員	合計
配置数	1名	22名	3名	26名

② 現員(令和6年4月1日現在)

区分	園長	主任 保育士	保育士	短時間 保育士	看護師	事務員
配置	1名	1名	26名	2名	1名	1名
区分	みなし	サポーター	栄養士	調理員	全職員45名	
配置	5名	2名	1名	5名		

※ 理事長(スーパーバイザー)は別途カウントなし

※ みなし=子育て支援員

## 6. 柏中央保育園

### 1) 事業内容(KC)

① 保育所運営、②地域子育て支援拠点事業、③一時預かり事業  
他、保育事業として延長保育促進事業も実施する。

駅近ということもあり、都内で就労する保護者も多く、19 時以降延長保育を利用する園児は平均 20 名になる。

- ・ 特別な支援が必要な子への対応について、令和4年年度は6名(多動傾向、自閉症傾向、軽度の遅れ)に対して、それぞれ補助職員が入り保育を行う。共に暮らすことにより、相手への思いやりの心も育まれ微笑ましい場面が多く見られる。
- ・ 里親活動  
園外での活動が殆どのため、使用している一部の公園の里親活動を行う。「あたりまえ」ではなく、「ありがとう」の感謝の気持ちを大事に出来る子に育つよう公園の清掃活動を定期的に行う。
- ・ 基本的生活習慣を大事に、衣服の着脱、トイレトレーニング、食事のお約束、フォークや箸の持ち方、お友達、人との関わりなど、生きるために必要なことを、保育園という小さな社会の中で学び、たくさんの刺激ある暮らしの中で、  
『ひとりでもできる みんなでできる 人のためにできる』  
ことを増やしていく。
- ・ 本園は、社会資源を活用し園外活動に力を入れている。散歩、買い物、見学など、目的をもって充実した時間を持てるよう計画的に行う。園バスを利用した活動もあり、いろいろな経験体験の中で、『イキイキ・ワクワク・ハラハラ・ドキドキ』を感じられるような時間が持てるよう推進している。
- ・ 暮らしの中で、たくさんのスペシャリストに協力していただきながらたくさんの刺激ある活動を取り入れている。  
【わくわくアート】【わくわくタイム】【幼児体育】【音楽リズム遊び】専門の先生にご指導いただくことにより職員の学びの場となり良い刺激になっている。  
※ワクワクアートについては、補助の職員が「ワクワクアート」活動に入り月 2 回のアート活動以外でも補助職員が数回アートの時間を行い就学に向け楽しみながら座れる時間を作る。



・令和5年度 5 月よりコロナウィルス感染症が 5 類になったことにより、『クリスマス生活発表会』はクラス単位で開催、『おじいちゃんおばあちゃんふれあいパーティー』の招待者をさくらぐみ祖父母の方限定にする以外は通常行事を行う。

昨年度よりも子どもたちの成長を共に感じることができ有意義な時間を過ごすことができた。

## 2) 児童の在籍状況 (KC)

区分	月 初 日 在 籍 児 童 数				
	乳 児	1 歳～2 歳児	3 歳児	4 歳以上児	計
4 月	9	36	19	36	100
5 月	9	38	19	36	102
6 月	10	38	19	36	103
7 月	11	38	19	36	104
8 月	12	38	19	37	106
9 月	12	38	19	37	106
10 月	12	38	19	38	107
11 月	12	38	19	38	107
12 月	12	37	19	38	106
1 月	12	37	19	38	106
2 月	12	36	19	37	104
3 月	12	36	19	38	105
計	135	448	228	445	1,256

## 3) 保育園の保守管理 (KC)

当園では、毎日の掃除及び定期的点検実施する。

玩具に破損部分がないか定期的に確認すると共に、乳児クラスの玩具については、毎日、電解水を使用し衛生的環境が保てるように心掛ける。

使用した玩具は、オゾン保管庫で消毒をする。

幼児クラスの玩具についても電解水を利用し定期的に清掃すると共に、園児が自分で作った雑巾を使用し水拭き掃除を行う。

新型コロナウイルス感染症のため看護師が中心となり、毎日の健康観察表の実施、外部に方が入室する際の検温モニター手指消毒を推奨した。



#### 4) 消防・地震計画(KC)

地震火災が起きたことを想定しての避難訓練、引き渡し訓練、夜間訓練は勿論のこと、避難場所の確認、避難靴、非常食など、職員、そして保護者との共通理解できるよう実施した。8月には、同ビルのKDDIと一緒に合同避難訓練を行う。

訓練事項	訓練時期	備考
非常災害訓練	月1回	夜間(夕方)訓練1回実施
引き渡し訓練	年1回	保護者への周知
消火訓練	年1回	職員参加
不審者訓練	年1回	園児含め行う
防火装置の検査	年2回	消防署へ報告(義務年1回)
その他	年1回	119番通報訓練

#### 5) 保健衛生(KC)

病気、怪我、感染症には細心の注意を払い、感染症が流行した時には、病名を掲示板で周知すると共に、病気に負けない強い体づくりが大事だということを、全保護者へ食事、睡眠の重要性について再確認のため「ママ連メール」等で周知した。

このように、感染が拡大しないよう注意を払うことは勿論、園児たちの健康管理として年2回の内科検診、年1回の歯科検診を実施した。その他にも、尿検査を実施、職員に関しては、月1回の腸内細菌検査を実施している。看護師がクラスを巡回しての病気等の相談、子育て支援での育児相談会、怪我をした子の対応など、保育士にとって安心できる存在となる。

10月から3月までは感染性胃腸炎、インフルエンザが流行する時期のため、室内の消毒も塩素系の殺菌剤を使用し行う。設置当初から各部屋に加湿器を設置し、特に感染症が流行する冬時期には、掃除、消毒等、清潔に維持するよう心掛けた。看護師による衛生面での指導をリーダー会議で定期的に行う。

#### 6) 各種幼児の実施状況(KC)

実施月	行事名
4月	入園式
5月	こどもの日の集い/筑波山登山・お泊り保育・収穫体験(4・5歳児)・内科検診
6月	プール開き・4歳お泊り保育・尿検査
7月	七夕の集い・夏まつり
8月	歯磨き指導 夕涼み会(3歳児)

9月	引き渡し訓練・視力検査(4・5歳児) おじいちゃん・おばあちゃんふれあいパーティー(5歳児祖父母招待)
10月	親子運動会・ハロウィンパーティー
11月	第1回マラソン記録会・収穫体験(3歳児)
12月	クリスマス生活発表会・クッキング・もちつき
1月	マラソン記録会
2月	節分豆まきの会・バレンタインクッキング・視力検査(3歳児)・冬まつり・マラソン交流会
3月	卒園遠足(10キロウォーク)・ひなまつりの会・ありがとうの会・卒園式・入園説明

※誕生会、身体測定は毎月実施(各クラスで行う)

## 7) 職員の充足状況(KC)

### ① 定員90名 弾力運営 107名

区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
定員	10名	16名	16名	16名	16名	16名

### ② 職員の配置基準とその配置

#### ◇ 職員配置基準

区分	0歳児	1・2歳児	3歳児	4・5歳児
配置対比	3:1	6:1	20:1	30:1

※ 園児 : 職員

#### ◇ 国の示す職員配置基準

区分	園長	保育士	調理員	合計
配置数	1名	18名	2名	21名

### ③ 現員(令和6年4月1日現在)

区分	園長	主任 保育士	保育士	みなし	栄養士
配置	1名	1名	25名	3名	1名
区分	調理員	事務員	看護師	保育補助	全職員38名
配置	4名	(1名)	1名	2名	

※ みなし＝子育て支援員

※ 事務員は保育士兼務

## **7. 牛久みらい保育園**

### **1) 事業内容(UM)**

牛久みらい保育園は、平成25年4月1日にひたち野うしく駅西口から徒歩15分のところに開園し、下記の3事業を柱に運営している。

① 保育所運営、② 地域子育て支援拠点事業、③ 一時預かり事業

その他、特別保育事業として、病児保育事業(体調不良児対応型、病後児保育)延長保育促進事業も実施している。

また、受け入れ定員の弾力化により園児の追加受け入れを行い、牛久市の待機児童の解消および、委託費収入の増へつながった。

- 令和5年度5月に新型コロナウイルス感染症が5類移行となった。保育活動、行事運営については園内や市内感染状況をみながら徐々に緩和、以前のように積極的な異年齢児交流保育や保護者参加行事も対面、集合型で行うことができた。また、親子運動会やクリスマス生活発表会はコロナ禍から継続して、2日に分けて開催することで、スケジュールやスペースに余裕が生まれ、保護者も落ち着いて観覧、応援、撮影をすることができ、概ね好評をいただくことができた。
- 子育て支援センター事業「としおちゃんのお家」の活動についても、5類移行後は制限を緩和、食事体験会等イベントの再開したことで利用者から労い、喜びの声が聞かれ、以前の賑わいが戻ってきた。  
また、事前予約なしで利用いただけるようになったことで、今後、利用者増が見込まれる。地域における子育て支援拠点として役割を果たしていきたい。
- 一時預かり保育事業については年間利用人数が37名、問い合わせ自体も少なく、利用者が年々減少している印象、今後子育て支援センターの活動との連携、保護者支援につなげていきたい。
- 病後児保育事業については、感染対策のため市役所保健センター利用者への事業案内ができず、新規登録20名(令和4年度:14名)にとどまった。  
年間通しての利用人数は19名(令和4年度:13名)、利用者数は昨年度より微増となった。
- 保護者会『みらいファミリー会』については、新年度の新体制(ファミリー会費の集金)に向け円滑に移行できるように準備、保護者周知を行い、理解協力を求めた。より充実した活動のために保護者、園が一体となってすすめていきたい。

## 2) 児童の在籍状況(UM)

区分 月	月 初 日 在 籍 児 童 数				
	乳 児	1 歳～2 歳児	3 歳児	4 歳児以上	計
4 月	5	35	18	35	93
5 月	6	34	16	34	92
6 月	7	35	17	35	95
7 月	12	36	18	36	102
8 月	14	36	18	36	104
9 月	14	36	18	36	104
10 月	13	36	18	36	103
11 月	15	36	18	36	105
12 月	15	36	18	36	105
1 月	15	36	18	36	105
2 月	15	36	18	36	104
3 月	15	36	18	36	105
計	146	428	215	428	1,217

## 3) 保育園の保守管理(UM)

5 月に新型コロナウイルス感染症が5類以降となったが、引き続き、保健部が中心となり、園児、職員の健康管理、感染症情報などについて保護者への周知、協力依頼を続けた。また保育室内の清掃消毒の徹底及び玩具の定期的な消毒を行っている。

## 4) 消防・地震計画(UM)

園内における防火管理の徹底と災害による人的、物理被害を最小限に防ぐため毎月 1 回の避難訓練を実施している。

訓練事項	訓練時期	備 考
非常災害訓練	月 1 回	地震・火災・竜巻・夜間対応・抜き打ち訓練含む
消火訓練実習	年 1 回	職員参加
消防機材の点検	年 2 回	消防署へ連絡
その他	年 4 回	119 番通報訓練 職員

## 5) 保健衛生(UM)

園児：嘱託内科医による内科健診(年2回)、嘱託歯科医による歯科健診(年2回)及び尿検査を実施。また看護師による歯磨き・手洗いなどの保健指導、命の大切さを学ぶマタニティ体験の実施。

職員：健康診断(年1回)、腸内細菌検査(毎月)を実施、また看護師による感染症対策、救急処置方法などについて研修の実施。

保護者：ほけんだよりの発行(毎月)、エントランスに設けた「ほけんコーナー」にて保育園(市内近隣)の感染症の状況などの掲示を行った。新型コロナウイルス感染症対策についても都度情報を発信して、注意喚起を行った。

## 6) 各種行事の実施状況(UM)

実施月	行事名
4月	入園式・こどもの日のつどい
5月	春まつり(クラス懇談会・親子ふれあい遊び)・春のバス遠足
6月	・親子遠足(5歳児)・内科健診・歯科健診・お泊まり保育(5歳児)
7月	・七夕のつどい・プール開き・お泊まり保育(4歳児)
8月	・公開保育・夏まつり(園内・小学校) ・プール納め・視覚健診(4歳児)
9月	・スペシャルデイ(宿泊無し、3歳児)
10月	・親子うんどうかい(乳児組・幼児組2日間に分けて実施) ・秋まつり→感染症流行に伴い11月に延期
11月	・秋のバス遠足・秋まつり(観劇)
12月	・クリスマス生活発表会(2日間に分けて実施)・もちつき
1月	・内科健診・童心会マラソン交流会
2月	・節分豆まき・歯科健診 ・冬まつり(クラス懇談会・親子ふれあい遊び) ・新年度入園説明会
3月	・ひなまつりの会・卒園遠足(マクセルアクアパーク品川) ・さくら組さんありがとうの会・卒園式

※ 誕生会、映画会(幼児・乳児)、身体測定、交通安全教室は毎月実施

※ 4・5歳児は専門の崎野指導員による体操指導を実施、5歳児は高間先生による文字の書き方、絵画指導、力公先生による園外活動を定期的に実施

※ 実習生受け入れ(年間2名)

つくば国際短期大学 1名 聖徳大学 1名

## 7) 職員の充足状況(UM)

### ① 定員 90 名 弾力運営104名

区分	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	計
定員	15 名	15 名	15 名	15 名	15 名	15 名	90名

### ② 職員の配置基準とその配置

#### ※ 職員配置基準(園児:職員)

区分	0 歳児	1・2歳児	3 歳児	4・5歳児
配置対比	3:1	6:1	20:1	30:1

#### ◇ 国の示す職員配置基準

区分	園長	保育士	調理員	合計
配置数	1名	13名	2名	16名

※上記配置基準は特別保育事業の加配人員は除く

### ③ 現員(令和6年4月 1 日現在)

区分	園長	主任保育士	保育士	看護師	栄養士
配置	1 名	1 名	19名	3名 <small>(うち 1 名は本部所属)</small>	1 名
区分	調理員	保育補助	事務員	全職員 30名	
配置	4名)	1 名	1 名		

※ 本部所属 1 名は除く



## **8. 柏しんとみ保育園**

### **1) 事業内容(KT)**

柏しんとみ保育園は、平成27年4月1日に開園し9年が経過する。流山市に隣接し他市からの問い合わせも多く、園見学に多くの方が来園されている。

事業は2事業を柱に運営している。

- ① 保育所の運営、② 一時預かり事業を展開し、他保育事業として延長保育促進事業も実施する。なお地域子育て支援拠点事業は隣接している為、市からは不認可だが園庭開放など近隣の子育て仲間とのコミュニケーションを図る為行っている。

### ◇ 保育目標(保育活動、外環境利用等)

- ・「思いやりと生きる力」を目標に保育方針である、たくさん抱きしめ、よく見つめ、しっかり耳を傾けて、沢山話しながら日々子ども達と向き合い、応答関係を大切にして興味・関心・好奇心・意欲・意志を育てている。
- ・「笑顔・挨拶・思いやり・感謝」は生きる心得として常に一人一人が心掛けており、皆が過ごしやすい園づくり・村づくりを作っている。
- ・専門の先生による音楽リズムセラピー・わくわくアート・わくわくタイム・幼児体育では、様々な経験・体験を通して五感を刺激し脳の発達に繋げ心と身体を豊かにしている。
- ・野菜や米を育てる経験をする事で、食への興味や美味しくいただくことの大切さや感謝の気持ちを学んでいる。
- ・園外保育活動では地域の公園を沢山利用している。地域の方と交流しながら、遊び方、公共の施設の使い方など様々な経験・体験を通して多くのことを身につけている。
- ・新型コロナウイルス感染症が5類に移行した為、コロナ前の活動に戻していく。保護者の方々にも多くの行事に参加をして頂き、柏しんとみ保育園の繋がりを大切にし、村づくりをはかる。コロナ期間から開始した行事や普段の様子SNS配信は継続して行い、保護者の方に幅広い方向から園の様子を知っていただいた。

### ◇ 地域貢献

- ・『地域交流会や子育て支援』を独自に行い、地域密着型を目指す活動及び子育ての不安を喜びに変えられるような場所になればと園内見学、園庭開放を行い、園児との関わりの中から沢山の発見とお互いの学びの場となるようにと考え努めるよう心掛けている。
- ・『公園里親活動』4, 5歳児が笹原第4公園の清掃活動を定期的に行い、きれいになる喜びや人の役に立つ経験をする。

- ・ 小学校接続を目的とした、小学校との交流として柏市立柏第二小学校の一年生と交流を持ち、就学に期待をもてるようにした。また一人ひとりの引継ぎも丁寧に実施する。

#### ◇ 保護者との共同

- ・ 柏しんとみファミリー会を中心に、協力体制を強化し「生みの親・育ての親」を改めて意識し協同で出来る様、声を掛け、ねぎらいの心をもって、子ども達と共に育て合う仲間づくりとしていく。  
柏しんとみファミリー会から生まれた自己紹介カードの作成は令和5年度も実施。横丁に飾り、全園児のことをより知ることができ大好評だった。また草むしりも計画していただき、保護者・子ども達・職員共同で園庭整備を行い、子ども達にとってよい環境が整えることができた。

## 2) 児童の在籍状況(KT)

区分	月 初 日 在 籍 児 童 数				
	乳 児	1 歳～2 歳児	3 歳児	4 歳以上児	計
4 月	5	38	19	36	98
5 月	5	38	19	36	98
6 月	7	37	18	36	98
7 月	8	38	19	37	102
8 月	9	38	19	37	103
9 月	10	37	19	37	103
10 月	13	37	19	37	106
11 月	13	38	19	38	108
12 月	13	38	19	38	108
1 月	13	38	19	38	108
2 月	13	38	19	38	108
3 月	14	38	19	38	109
計	123	453	227	446	1,249

## 3) 保育園の保守管理(KT)

当園は、日々の定期的な清掃及び修繕・安全点検を実施している。  
また、保育室の遊具・器具(椅子やテーブル等)等の破損は事故防止のため迅速且つ周期的に点検し必要であれば修繕する体制である。  
※毎週午睡時に職員当番による安全確認と月1回全体清掃日を実施。



保育室は、病気・感染症等が誘発させないように室内の玩具消毒はもちろんのこと布団や床・窓等の消毒もこまめに実施し清潔を維持している。  
また園庭も草むしりや危険物の落下等がないかを点検し、子ども達が常に安全に過ごせるよう心掛けている。

#### 4) 消防・地震計画(KT)

園内における防火管理の徹底と災害による人的、物理被害を最小限に防ぐため毎月1回の避難訓練を実施している。

訓練事項	訓練時期	備 考
非常災害訓練	月 1 回	時間外訓練 午睡時の訓練 竜巻発生時の訓練 抜き打ち訓練
防犯訓練	2回	抜き打ち
引渡し訓練(地震)	年 1 回	非常時に備えた訓練
防火装置の検査	年 2 回	消防署へ連絡
その他	年 1 回	119 番通報訓練 職員

#### 5) 保健衛生(KT)

保護者へおがーるによる情報提供、手紙の配布、園内ポスター掲示等により感染症対策の協力をお願いする。園児にも手洗い・うがい指導を実施し感染症対策を伝えていく。また病気、怪我、感染症等にかからないように予防処置と室内清掃に関して職員で意識向上させている。  
熱中症対策やプール活動、SIDS 対策についても、園内研修を行い安全に保育ができるように意識向上していった。

園児： 嘱託内科医による内科健診(年1回)。嘱託歯科医による歯科検診(年1回)。身体測定(月1回)尿検査の実施。視力検査の実施。歯磨きや手洗いなどの衛生指導。急な発熱等の体調不良児の対応。ケガをした場合の病院受診。

職員： 健康診断(年1回)。腸内細菌検査(毎月)。感染症対策の研修(インフルエンザ・嘔吐下痢)

保護者： ほけんだよりの発行(月1回)。各予防接種、健診の確認。感染症流行期にはおがーるでの連絡や園内掲示にて情報を発信し保護者の方へ素早く情報を提供し、家庭でもできる範囲の感染症対策のご協力をお願いする。

## 6) 各種行事の実施状況(KT)

月	行 事
4	入園式、こどもの日の集い
5	遠足、10キロウォーク(5歳児)
6	お泊まり保育(5歳児)、お泊まり保育(4歳児)、手洗い指導(3、4、5歳児)、歯科検診、内科健診、プール開き
7	七夕の集い、夏まつり
8	プール納め
9	引き渡し訓練、夕涼み会(3歳児)
10	親子うんどう会、秋まつり、遠足
11	視力検査(5歳児)、プレマラソン
12	クリスマス生活発表会、おもちゃつき、大掃除、視力検査(4、5歳児)
1	マラソン記録会、内科健診
2	節分、視力検査(3歳児)、冬まつり、卒園遠足
3	ひなまつりの集い、入園説明会、お兄さんお姉さんありがとうの会、卒園式、入園保護者面談、

※ 毎月行事:誕生会・避難訓練・身体測定・音楽リズムセラピー・4,5歳児幼児体育・5歳児わくわくアート・5歳児わくわくタイム、表彰式、公園清掃、食育活動

## 7) 職員の充足状況(KT)

① 定員(90名) 弾力運営 108名

区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
定員	13名	19名	19名	19名	19名	19名

② 職員の配置基準とその配置

◇ 職員配置基準

区分	0歳児	1・2歳児	3歳児	4・5歳児
配置 対比	3:1	6:1	20:1	30:1

● 園児 : 職員

◇ 国の示す職員配置基準(定員数による配置基準)

区分	園長	保育士	調理員	合計
配置数	1名	19名	3名	24名

② 現員(令和6年4月1日現在)

区分	園長	主任保育士	保育士	栄養士	調理員
配置	1名	1名	22名	1名	3名
区分	看護師	みなし (子育て支援員兼務)	保育補助	スーパーハ イザー	全職員37名
配置	1名	5名	2名	1名	

※ みなし=子育て支援員

※ 事務員はみなし兼務

## **9. 柏 ECEC 保育園**

### **1) 事業内容(EC)**

柏 ECEC 保育園は、平成 30 年 4 月 1 日より開園し 5 年が過ぎた。  
柏駅東口の駅近くということもあり園見学に来られる方も多い。

事業は 2 事業を柱に運営している。

- ① 保育所の運営、 ② 一時預かり事業を展開し、他保育事業として延長保育促進事業も実施する。

#### **◇保育目標(保育活動、外環境利用等)**

- ・「思いやりと生きる力」を保育方針にそってよく見つめ、抱きしめ、耳を傾けて聴き、沢山話しながら日々子ども達と向き合い、「思いやりと生きる力」を基本に興味・関心・好奇心・意欲・意思を育てている。
- ・ プランター栽培で稲や野菜、花を育てる経験をし、それを用いてクッキング体験に繋げていき、食への興味や美味しくいただくことの大切さを知る。  
0歳児から、様々な食材に触れる経験を取り入れ、各クラス毎月の食育活動の充実を図った。
- ・ 地域の公園を利用することは、地域の方を知る事、又道路を歩くルールを日々の積み重ねの中で、危険性を知り身についていく事や歩く体力も意識して行う。近隣の立地上、行ける公園も限られており固定遊具で身体を活用しながら遊ぶ経験も少ない為、公園までの移動は徒歩だけではなくバスでも移動をし公園での遊ぶ時間を長時間確保できるように進めていった。
- ・ 特別な支援が必要なお子さんや集団での保育が苦手なお子さんに対して、柏市子ども発達支援センターや訪問支援事業など専門機関との連携を大切にし個々の育ちに対して、集団の中において適切な支援を行った。
- ・ 外部や内部の専任講師による幼児体育・音楽リズムセラピー・わくわくアート・わくわくタイムでは、日頃の保育の中では見られない子どもの姿や成長を見ることができ、園児だけではなく、保育者も沢山の学びを得て成長できる時間となっている。また、それらを MT で共有することで、レベルを変えて他クラスでも取り組むことができ、保育の幅も広がっている。

#### **◇地域貢献**

- ・ 園見学を通して、保育園についてまた(童)について、しっかりと発信することで地域コミュニティの核となる場所があることを、伝えることができた。  
地域の方の子育てに関する相談を受けることで地域の方との繋がりや、保育園

の役割を伝えていくことができた。

- ・ 一時保育の受け入れの問い合わせも増え、受け入れを行っている。
- ・ 保育士養成校や看護学生の実習生を積極的に受け入れ、互いに学びとなる機会を設けることで、職員にとっても刺激となった。

#### ◇保護者との協同

- ・ EC ファミリー会運営において、協力体制を強化し「生みの親・育ての親」を改めて意識し協同出来る様、声を掛け、ねぎらいの心をもって、子どもたちを共に育て合う仲間づくりをした。ファミリー会役員さんは、「子どもファースト」という目標を掲げながら1年間活動をして下さり、親子運動会・クリスマス生活発表会の受付、ハロウィン秋まつりの運営に関わって下さった。

## 2) 児童の在籍状況(EC)

区分	月 初 日 在 籍 児 童 数				
	乳 児	1 歳～2 歳児	3 歳児	4 歳以上児	計
4 月	8	33	17	36	94
5 月	9	33	18	36	96
6 月	9	33	17	36	95
7 月	8	33	17	36	94
8 月	9	33	18	36	96
9 月	9	33	18	36	96
10 月	9	33	18	36	96
11 月	9	33	18	36	96
12 月	9	33	18	36	96
1 月	9	33	18	36	96
2 月	9	33	18	36	96
3 月	9	33	18	36	96
計	106	396	213	432	1,147

## 3) 保育園の保守管理(EC)

当園は、日々の定期的な清掃及び修繕・安全点検を実施している。

また、保育室の遊具・器具(椅子やテーブル等)等の破損は事故防止のため迅速且つ周期的に点検し必要であれば修繕する体制である。

保育室は、病気・感染症等が誘発させないよう室内の消毒はもちろんのこと

空気清浄機を設置すると共に清潔を維持している。

#### 4) 消防・地震計画(EC)

園内における防火管理の徹底と災害による人的、物理被害を最小限に防ぐため地震・火災・防犯の避難訓練を実施している。9月の防災週間には保護者の方とも年1回の確認ができるように引き渡し訓練を実施している。

訓練事項	訓練時期	備 考
非常災害訓練	月 1 回	地震・火災・午睡・夜間 抜き打ち訓練
防犯訓練	年2回	抜き打ち
引渡し訓練(地震)	年 1 回	非常時に備えた訓練
消火訓練	年 1 回	職員参加
防火装置の検査	年 2 回	消防署へ連絡
その他	年 1 回	119 番通報訓練 職員

#### 5) 保健衛生(EC)

病気、怪我、感染症等にかからないように予防処置と室内清掃に関して職員一同意識向上させている。

園児： 嘱託内科医による内科健診(年2回)。嘱託歯科医による歯科検診(年1回)身体測定(月1回)尿検査(4、5歳児)の実施。視力検査の実施。歯磨きや手洗いなどの衛生指導。急な発熱等の体調不良児の対応。ケガした場合の病院受診。

職員： 健康診断(年1回)。腸内細菌検査(毎月)。感染症対策、インフルエンザ対策、熱中症対策、救急処置方法、玩具消毒(毎日)看護師による保健衛生の園内研修も定期的に設定し職員の意識の向上に繋げている。

保護者： ほけんだよりの発行(月1回)。各予防接種の確認。感染症流行時には、保護者へ情報発信をし、保護者の方にも感染症への意識を高めてもらい園児の健康な身体作りを共に行っていった。

#### 6) 各種行事の実施状況(EC)

月	行 事
4	入園式、子どもの日の集い

5	さくら組お泊り保育
6	クラス懇談会、ひまわり組お泊り保育、歯科検診
7	七夕の集い、夏まつり、プール開き、内科健診、個人面談
8	かき氷パーティー、プール納め
9	引き渡し訓練、親子運動会 おじいちゃん・おばあちゃんへプレゼント
10	秋の遠足、たんぽぽ組スペシャルディ、秋まつり、さくら組筑波山登山
11	マラソン記録会
12	ハッピークッキング、大掃除
1	クリスマス生活発表会、マラソン交流会、もちつき会、内科健診
2	節分・豆まきの会、冬まつり、バレンタインクッキング
3	ひなまつりの会、入園説明会、ありがとうの会、卒園式

※ 毎月行事:誕生会・避難訓練・身体測定・幼児体育・音楽リズムセラピー  
食育活動

## 7) 職員の充足状況(EC)

### ③ 定員(80名) 弾力運営 96名

区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
定員	9	15	17	18	10	10

### ② 職員の配置基準とその配置

#### ☆ 職員配置基準

区分	0歳児	1・2歳児	3歳児	4・5歳児
配置 対比	3:1	6:1	20:1	30:1

● 園児 : 職員

◇ 国の示す職員配置基準(定員数による配置基準)

区分	園長	保育士	調理員	合計
配置数	1 名	12 名	2 名	15 名

④ 現員(令和6年4月1日現在)

区分	園長	主任保育士	保育士	栄養士	調理員
配置	1 名	1 名	18 名	1 名	3 名
区分	看護師	保育補助	事 務	全職員 27 名	
配置	1 名	2 名	(1)名		

※ 事務員は保育士兼務

< 以 上 >